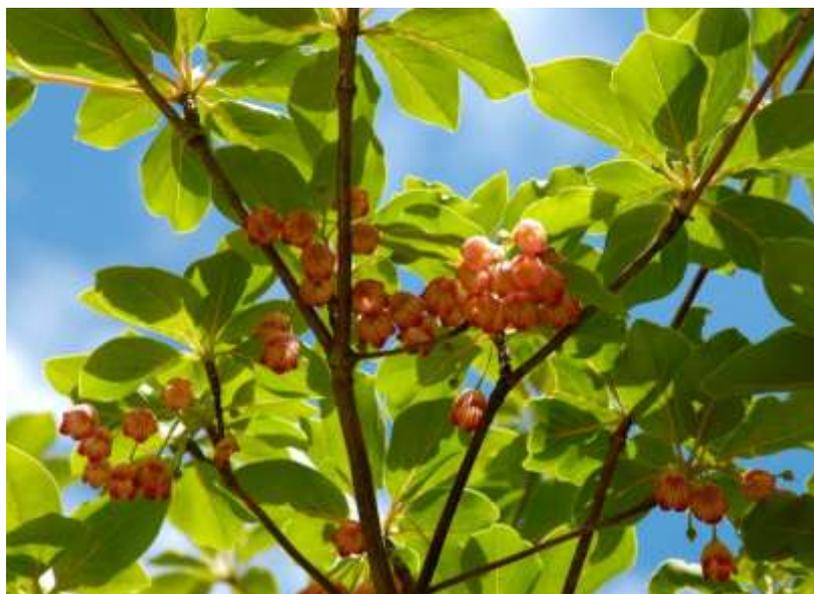


イノベ構想の具体化に向けて 川内村から2つの提案



平成27年3月25日
福島県双葉郡川内村

提案1

農林分野における
産学官共同研究室等の誘致

広大で豊かな森林資源

地域ポテンシャル

川内村は森林資源が豊富

→**村土の9割弱が林野**

既に、木材中の放射性物質の
検証や放射性物質の低減効果を
評価する実証試験等を行っている。



広大で豊かな森林資源

実証試験等の例

林野庁

→放射性物質の拡散抑制策等

京都大学

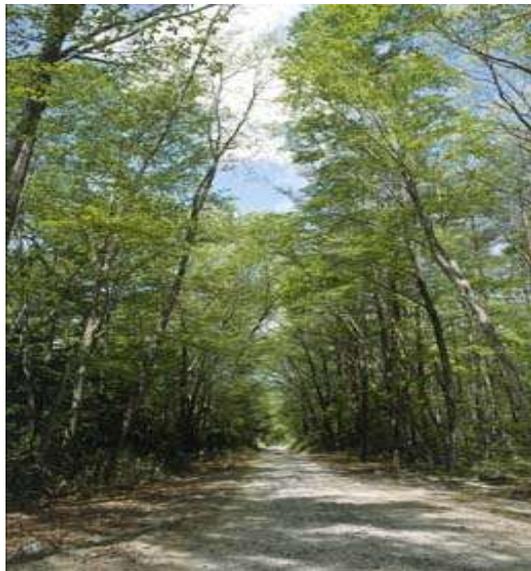
→里山生態系での動態調査

長崎大

→キノコ類の放射性セシウム濃度測定

JAEA

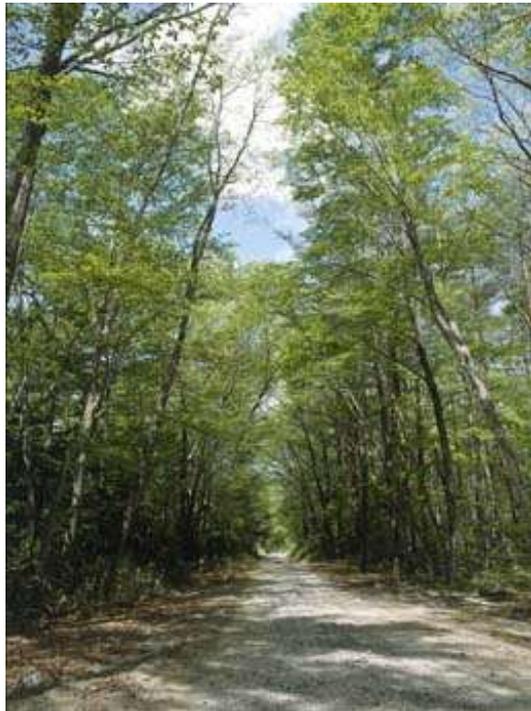
→森林内における環境動態研究



広大で豊かな森林資源

汚染環境の調査や環境回復に関わる研究、木材の放射性物質の低減・除去のための研究について、**基礎データや調査フィールドが整っている。**

→ 共同研究室等との連携が可能



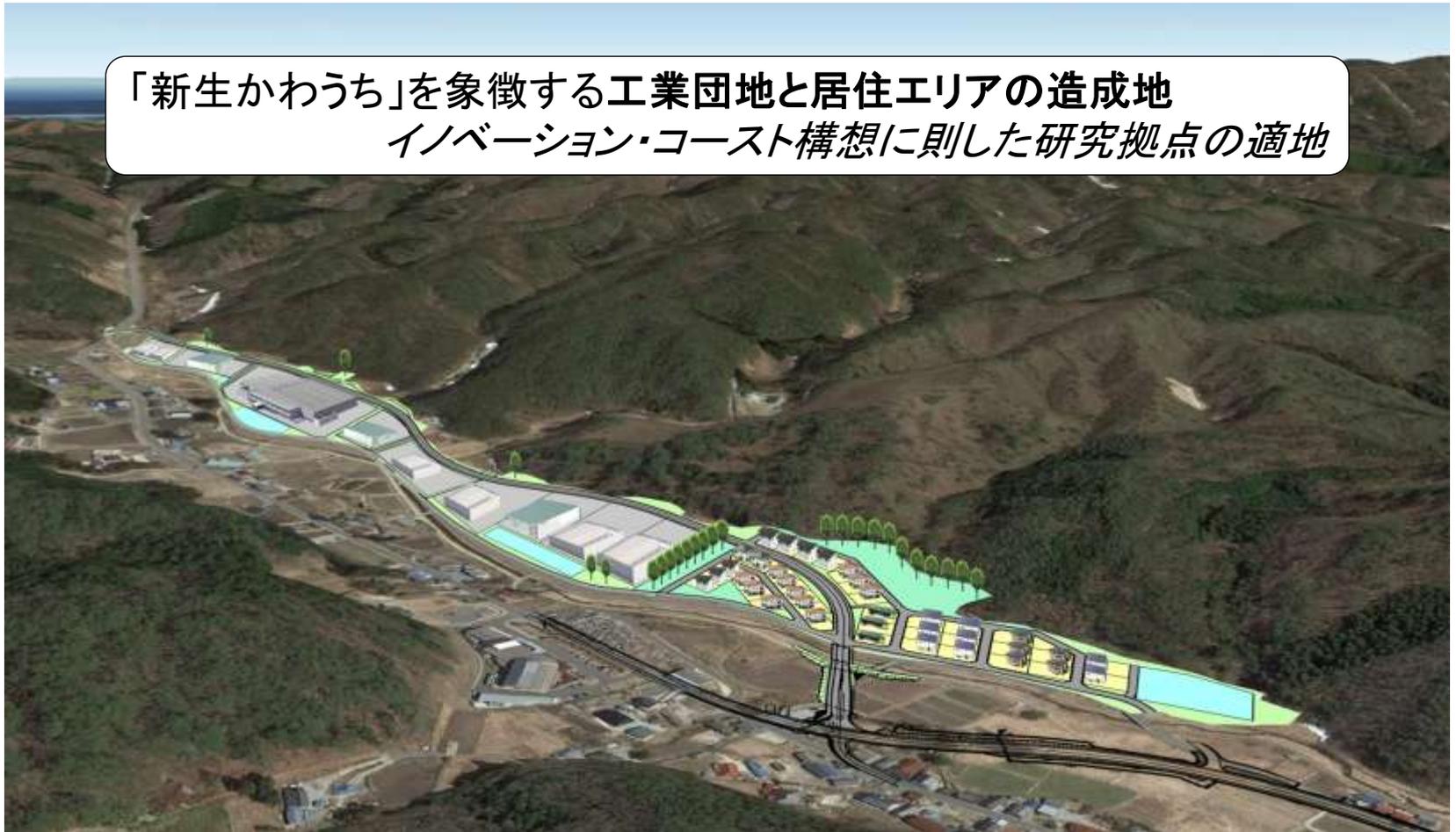
広大で豊かな森林資源

このため、森林除染実証実験、環境影響研究、バイオマスといった研究テーマに係る**産学官共同研究室**、**海外研究機関**、**大学教育拠点**(福島大農学部研究室)などの誘致が可能。



仮称)田ノ入工業団地等の計画 (案)

「新生かわうち」を象徴する工業団地と居住エリアの造成地
イノベーション・コースト構想に則した研究拠点の適地



提案2

研究者やスタッフ、学生のための
宿泊施設、住居、居室等の整備

川内村の原風景

自然の豊富さがポテンシャル



川内村のレクリエーション施設とリラクゼーション施設 癒やしやリラックス空間、地域食材の提供が可能



いわなの郷



天山文庫



宿泊コテージ



かわうちの湯



川内村の福祉医療教育施設

自然豊かな村の中に、
多目的機能を有した福祉医療施設
や村産材を活用した教育施設
また、民間社会福祉法人による
特別養護老人施設を村内に建設中。
年内には商業施設も整備。

保健福祉医療複合施設「ゆふね」



川内小学校



川内中学校



復興を担う住宅の全景

第一期分 平成27年5月完成予定(25世帯)



復興を担う住宅の全景

第二期以降 復興公営住宅等のCLTによる建設
→村内の森林から製材を開始し、
放射能チェックで安全性を確認。
CLTイノベーションタウンの建設へ。



将来的なイメージ(案)

高齢者や若者(子どもを含め)に適した生活環境を満たすため、様々な機能を集約したコンパクトシティ化を目指す村づくり。

村から富岡ICや小野ICまで、車で20分程。
それぞれのICまで渋滞無しでアクセス。



※本案は、あくまでもイメージです。